

# 耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org



皆さん、こんにちは。春真っ盛りですが、朝晩は冷え込む日もまだあります。ご自愛ください。

昨年から般若心経の意味を学んでいるかわら版。生き方や社会のあり方を考える際の道標(みちしるべ)です。

今月は「是大明呪(ぜーだいまみやうしゆ)は無上呪(ぜーむじゆうしゆ)は無等等呪(ぜーむとうとうしゆ)の十三文字。

先月はこの十三文字の直前にある「是大神呪(ぜーだいじんしゆ)」を学びました。

「是大神呪」は「是(これ)」は偉「大」な「神」仏の「呪」「真言」です、ということでしたね。

「明」は「覚り」とか「心の平穩」を意味するそうです。「無上」は「この上なき(最高の)」、「無等等」は「比較するものがない」

という意味です。ここまですれば理解できます。

「是大明呪」は「是(これ)」は偉「大」な「覚り」の「呪」「真言」。

「は無上呪」は「是(これ)」は「この上なき最高」の「呪」「真言」。

「は無等等呪」は「是(これ)」は「他に比較するものがない」ほどの「呪」「真言」。

そうです。「是大神呪」は「是大神呪は無上呪は無等等呪」の十七文字は、ご心経に対する畏敬の念を込めた賛辞と言えます。

人間も自然の一部に過ぎないことを体得すること、「縁覚(えんがく)」、説法を聞いて覚りを開くことを「声聞(しょうもん)」、「縁覚」と言います。

縁覚や声聞によって得られる覚りの真髄こそが「呪」「真言」。

他人(大衆)の心も同じ心。「三心平等」だからこそ、大衆の苦悩は自分の苦悩。苦しむ大衆を救いたい。それがお釈迦様の「ご誓願(せいがん)」です。

そんなお釈迦様のお気持ちを伝える「呪」「真言」なので、「無等等」つまり「他に比較するものがない」ほどの「呪」「真言」。それがご心経です。

そして、大衆が救われるためには、一人ひとりの心の持ちよう、生き方、人間哲学が大切です。それを説くのがご心経です。

多くの人に親しまれるご心経。ここまですべて二百二十六文字について学びました。あと四十四文字ですね。頑張りましょう。それでは皆さん、来月までごきげんよう。合掌。

※



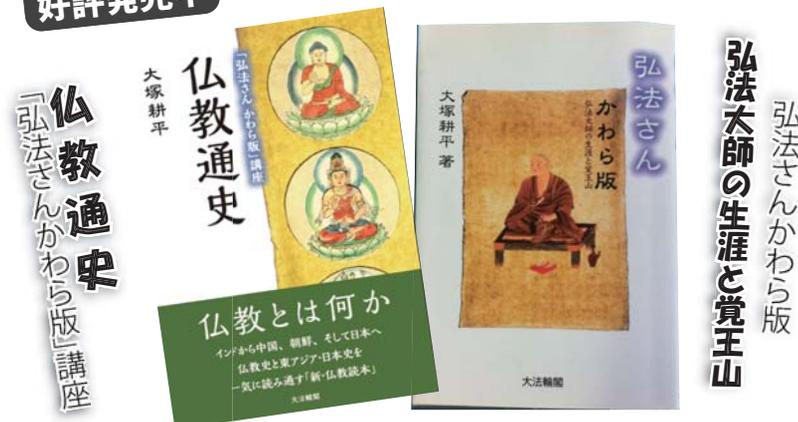
## かわら版執筆者 大塚耕平

日泰寺の地元、田代小学校、城山中学校を卒業。旭丘高校、早稲田大学をへて、日本銀行に18年間勤務。

2001年から参議院議員。元内閣府副大臣・厚生労働副大臣。地元の歴史・文化遺産の継承と振興のために「弘法さんかわら版」を執筆しています。今年で、足かけ15年目。

日銀時代に母校の大学院博士課程を修了(学術博士)。現在は、早稲田大学と中央大学大学院の客員教授も務めています。

好評発売中



仏の心も、自分の心も、他人の心も同じ心。

人は自然の一部、三心平等。ホッホッホッ